

**2014年7月5日 15-19時**

**第41回 SED 実践セミナー(セデーショントレーニングコース)**

**@大阪医科大学 MSSC 報告書**

**①開催形態**

**開催施設責任者：林 道廣(大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室)**

**開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室**

**開催講座責任者：南敏明(大阪医科大学麻酔科学教室)**

**②インストラクター**

**コースコーディネーター**

**駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC**

**インストラクター**

**駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC**

**藤原俊介 大阪医科大学麻酔科学教室 医療プロフェッショナル支援室**

**岡田大輔 みどりヶ丘病院麻酔科**

**羽場政法 日赤和歌山医療センター 麻酔科部**

**助永親彦 隠岐病院麻酔科**

**アシスタント**

**大地史広 大阪医科大学病院集中治療室**

**三澤学 札幌東徳洲会病院 麻酔科**

**③参加受講生 21名**

**学内 6名**

**初期臨床研修医1名(1年次1名)**

**手術室看護師 3名**

**医学部学生(メディカルトレーニングクラブ学生)2名**

**学外参加 15名 医師 8名看護師 7名**

**すずらんハートクリニック**

**三重大学医学部神経内科**

**熊本大学**

**神戸市立医療センター中央市民病院**

**札幌東徳洲会病院**

芳珠記念病院  
 中国労災病院救急部  
 愛仁会高槻病院  
 宝塚市立病院  
 宝塚市立病院  
 宝塚市立病院  
 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院  
 倉敷中央病院  
 倉敷中央病院  
 京都府立医科大学救急部

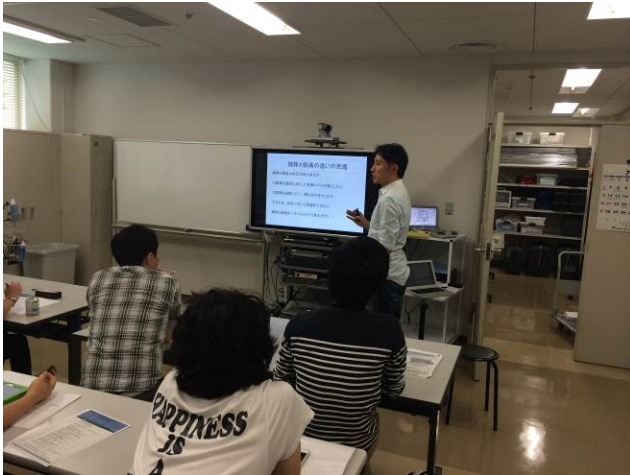
④コース内容と学習目標

	学習目標
講義	米国麻酔科学会「非麻酔科医のための鎮静鎮痛ガイドライン」の解説を重視  受講前にテキストを送付し、事前学習の推奨
カードを用いた シミュレーション	鎮静薬と鎮痛薬の分類、相互作用の把握
マネキンを用いた 緊急時気道管理ハンズオン	呼吸状態の評価を意識づけ(呼吸パターン、回数、SpO <sub>2</sub> 等)、酸素投与方法、基本的気道管理(バッグバルブマスク、ラリンジアルマスクを始めとした声門上器具)の習得
シナリオディスカッション	術前リスク把握、準備、必要なモニタリング、投与時の評価等、緊急時対応を質問し、知識の再確認や整理
シミュレーション環境を用いた	臨床での実践対応に関してシミュレーターを用いて習得

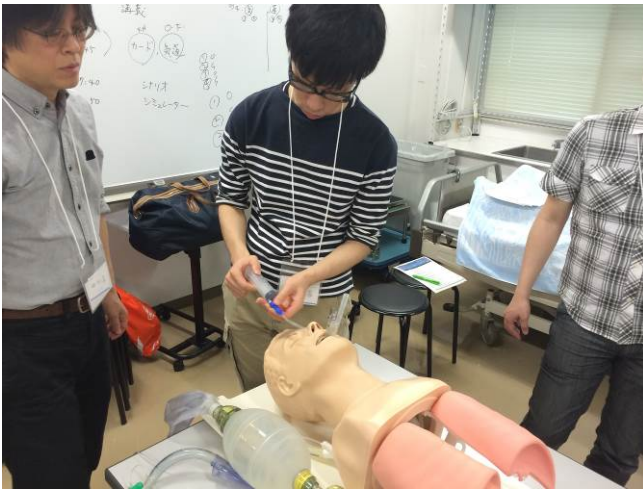
## シナリオトレーニング

### ⑤開催風景

#### 講義



#### 気道管理ハンズオン





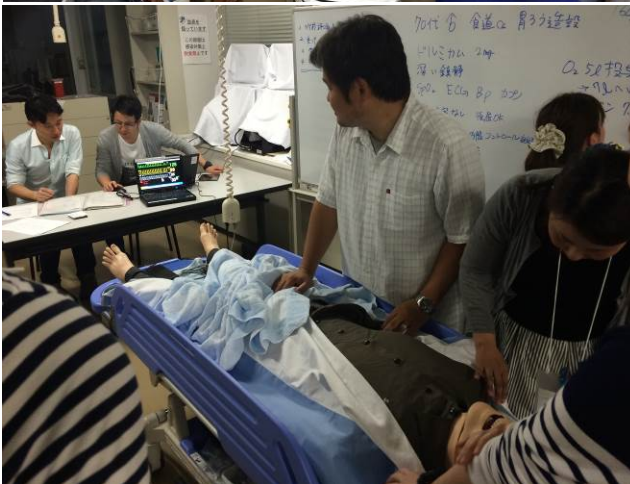
カードシミュレーション



シナリオディスカッション



シミュレーターを用いたシナリオトレーニング



## 全体集合写真



## ⑤今後の取り組み

次回の学内開催は12月の第3回北大阪シミュレーションセミナーを開催する予定である。